

くらしき kurashiki 市議会だより Vol.135

発行
令和2年9月1日
議会事務局議事調査課
倉敷市西中新田 640
TEL (086) 426-3706
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会

検索



新しい生活様式と市議会



①



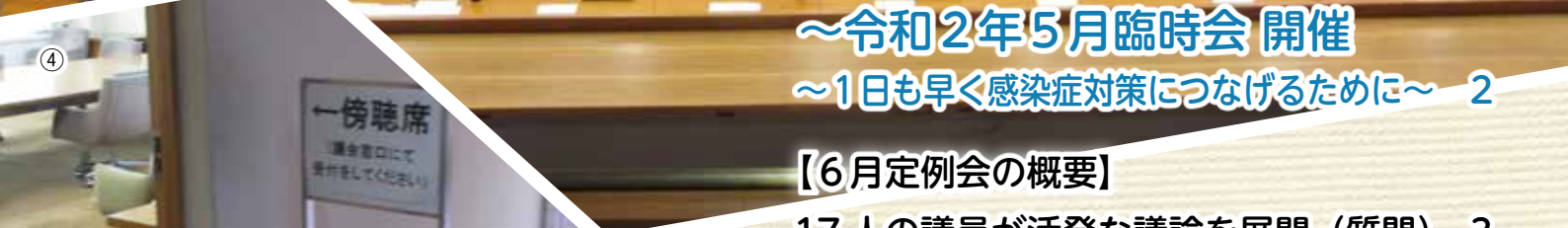
②



③



⑤



④

特集

コロナに負けるな！

～令和2年5月臨時会 開催

～1日も早く感染症対策につなげるために～ 2

【6月定例会の概要】

17人の議員が活発な議論を展開（質問） 3

議案等審議状況 7

市議会からのお知らせ 8

- ①密閉にならないように会議中も議場の扉を開放 ②手指消毒の徹底
③④傍聴席は間隔を広くとり、別に予備の傍聴席を準備
⑤質問日の議論は議場内の密度を下げて、議員も市職員も交代で入場
議場に入れない時は、中継画像で議事を見守りました

コロナに負けるな！

～1日も早く感染症対策につなげるために～

令和2年
5月臨時会
開催

新型コロナウイルス対策の特別措置法に基づき、全国を対象に緊急事態宣言が出された中で、市が1日でも早く新型コロナウイルス感染症対策の関連予算を執行できるよう、倉敷市議会は、5月8日（金）に臨時会を開催しました。

本会議場が耐震工事中で使用できず、急遽、市役所10階の大会議室での開催となりました。本会議場以外での開催は、倉敷市議会では初めてのことです。

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づき実施する事業や、市独自の対策に要する経費を計上した補正予算などについて、4つの会派が質疑を行い、執行部との議論が交わされました。

審議の結果、議案など12件、発議1件が議決されました。



令和2年度 5月補正予算

新型コロナウイルス感染症対策経費のための
518億4,851万円を可決しました

一般会計のうち主な事業内容

特別定額給付金給付事業	485億8,480万円
子育て世帯臨時特別給付金給付事業	6億8,112万円
市独自の事業	
事業継続支援金交付事業	16億4,163万円
ふんばる事業者応援事業	2億円
ぼっけえお得な「倉敷みらい旅」事業	1億円

議員発議

「倉敷市議会政務活動費の交付に関する
条例の改正について」

市の新型コロナウイルス感染症対策の状況を
考慮し、政務活動費を減額

月額15万円 ⇒ 月額12万円

令和2年6月から令和3年1月（現議員の任期末）
までの間、政務活動費の月額を3万円、減額する
ことを決定しました。

市議会としての要望書を市長に提出

① 5月20日 新型コロナウイルス感染症に対する重点要望事項

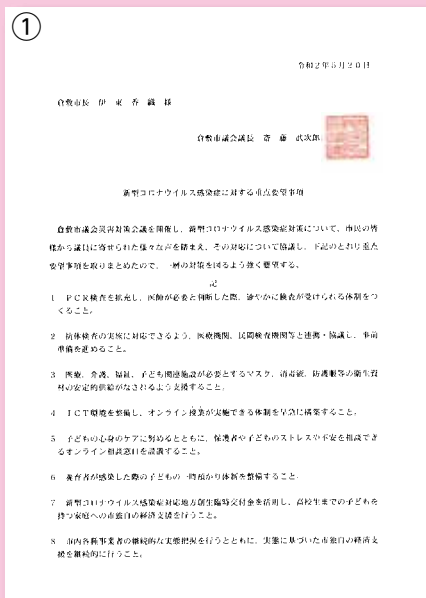
新型コロナウイルス感染症対策について、市民の皆様から議員に寄せられたさまざまな声を踏まえ、倉敷市議会として、18項目からなる「新型コロナウイルス感染症に対する重点要望事項」を取りまとめ、市長に提出、一層の対策を図るよう要望しました。



② 7月21日 補正予算編成に関する要望事項

倉敷市議会災害対策会議を開催し、視察旅費など議会費738万円の減額を行い、減額相当分を倉敷市新型コロナウイルス感染症対策基金へ積み立て、今後必要となる感染症対策で有効に活用するよう市へ求めることを決定。9月補正予算へ反映されるよう市長へ要望しました。

①



9. 調剤券の発行など、ドライブアウトやドライブスルーサービスを行う飲食業者に対する支援を行うこと。
10. 市民の皆からの感謝を寄せたりする基金を設け、新型コロナウイルス感染症対策に活用すること。
11. 営業収入の落ち込んだ事業者に対し、国民健康保険料、住民税、固定資産税などの税や水道料金等の公共料金の支払いについて、1年間猶予ができることなどに関する検討すること。
12. 国の特別給付金の申請は、オンライン申請が原則となっているが、市役所窓口での申請や郵便申請なども含め、柔軟に対応できるよう国に求めること。
13. 市役所の機能不全に陥らないよう、テレワークの推進等、感染防止対策を徹底して行うこと。また、保健所と新型コロナウイルス感染症対策関係部署の連携強化をさらに進めること。
14. 新型コロナウイルスによる市民の皆からの様々な相談に応じるワンストップ窓口を設けること。
15. 感染防止や給付金等支給業務の円滑化のため、市が運営する対策の連携状況、新型コロナウイルス感染症対策本部会議概要や会議資料など、分かり易くかつ速やかに情報発信すること。
16. 市の重要な情報発信ツールとなっている連絡コミュニティメディア（ケーブルテレビ）大勢地域での活用を図ること。
17. 感染発生時に必要な避難所の運営等について、早急に方針・方向を確立すること。
18. 新型コロナウイルス感染症対策本部会議への市議会議員のオブザーバーとしての参加を依頼いただきたい。

②



6月定例会 質 問



市政の
ココが
聞きたい

防 災



日本共産党
倉敷市議会議員団
田辺 牧美



酒津陸隔は、誰が、どの時点で指示を出し、閉鎖するのか

県管理の酒津陸隔は、誰がどの時点で指示を出し、どのような閉鎖するのか。また、実際に閉鎖の訓練は行われたのか。

市 県が、水位11・6メートルを超える時点で閉鎖指示を出す

酒津陸隔は、スライドゲート式に改良され、少人数、短時間での閉鎖が可能となった。県が行う閉鎖手順には、業者待機指示、水位8・7メートルを超えた時点での交通規制指示、避難判断水位11・6メートルを超える時点での閉鎖指示があり、それぞれ

のタイミングで市へ連絡が入る。県は6月に閉鎖の手順訓練を実施し、今後も毎年出水期前に訓練を行う予定と聞いている。



無所属クラブ
原田 龍五



現場主義で災害対応の検証を

災害対応の検証を簡単にやり過ぎて、災害に強いまちづくりを進められるのか。現場主義が不拔の信念なら、再度、災害対応検証報告書をまとめるなり、災害現場での職員の気づきや体験など、生の証言を集めて記録する手法である災害エスノグラフィーをつくるべきでは。

市 現在の検証報告書を基盤とし、災害対応を充実させたい

災害対応検証報告書は、職員の意見調査すべてに目を通し、核となる担当職員の話を聞き、今後の災害対応、市民の避難支援、地域での防災・減災対策の方針をまとめたもの。この報告書を基盤として活用しながら、災害対応を充実させたい。



未来クラブ
中西 公仁



森池に導入されるため池水位監視システムの有効性は

郷内地区の木見にある森池は、過去の改修で荒手（排水路）が少し高くなり、池に流入する尾原川と高低差がほとんどなく、流入箇所近辺の道路が毎年冠水している。この森池に、ため池水位監視システムを導入すると聞くが、地元住民の不安解消のため、台風など災害が予想される場合の有効性について説明を。

市 地元関係者と相談し、有効な活用方法を検討していく

防災重点ため池である森池への水位計の設置を検討している。農業土木委員やため池管理組合などの地元関係者と相談しながら、水位計の情報の有効な活用方法を検討していく。



日本共産党
倉敷市議会議員団
三宅 誠志



洪水・土砂災害ハザードマップの浸水区域変更の理由は

平成28年作成の洪水・土砂災害ハザードマップでは浸水想定区域だった水島地区の一部が、令和2年改定のものでは浸水しないとなった。想定雨量が同じなのに大きな変更だが、どのような条件の変更があったのか。



令和2年版では一部の地区で浸水想定区域が変更されています

市 国がより詳細な地域データを反映、解析した結果による

ハザードマップは、国と県が公表した堤防の決壊時の浸水区域と深さを表示したもので、浸水区域の変更は、国が浸水想定により詳細な地域データを反映させ解析した結果。内水氾濫などもあり、全て安心ということではないので、区域の変更などと併せて市民に広く広報したい。

健康



日本共産党
倉敷市議会議員
田中 明子



新型コロナウイルス第2波に備え、速やかにPCR検査できる体制を

新型コロナウイルス感染の第2波に備えて、症状がある人や濃厚接触者など、検査を必要とする人に対し、これまでの枠組みにとらわれることなく、速やかに検査をする体制が求められると考えるが、市の見解は。

必要な人への検査を速やかに実施できる体制を整えたい

保健所では、新型コロナウイルス受診相談センターで相談を受け、必要な人に検査を実施してきた。今後、第2波による感染の拡大時にも、必要な人への検査を速やかに実施できるように体制を整え、医師会などと常に連携し、充実に努めていきたい。



新政クラブ
松成 康昭



検診車両による巡回型けんしんの今年度の計画は

検診車両による巡回型けんしんは、新型コロナウイルス感染症対策などで8月末まで中止された。今後、受診者密集を避ける環境整備や1日の受診可能者数など、さまざまな工夫が必要と考える。今年度の受診計画は。

感染防止に努め、日程も再編成する

3密を避け、検診車に同時に入る人数を制限したり、受診者ごとに検査機器を消毒するなど、の感染防止対策を検討中。また、地区ごとに会場を集約し、広めの会場で時間を長めにするなど、日程を再編成している。再編成後の日程や会場などは、決まり次第、広報紙などで周知する。



公明党倉敷市議員
新垣 敦子



子宮頸がんワクチンの定期接種最後の年であることの通知を

子宮頸がんワクチンは、定期接種の機会を逃すと、5万円以上の費用負担となる。対象年齢の最後の年となる高校1年生相当の女子の居る家庭に通知してほしいが、どうか。

県と連携し、ワクチンの正しい知識の普及啓発を行う

ワクチンに関する正しい知識の普及啓発は重要と考える。新たに定期接種の対象となる小学校6年生と最終年度前の中学校3年生の女子の保護者に、令和2年度もリーフレットを配布予定。高校1年生をはじめ、他の年代の対象者および保護者にも、県と連携し、効果的にワクチンの正しい知識の普及啓発を行う。



岡山県が作成した
子宮頸がん予防リーフレット

生活



未来クラブ
小郷 ひな子



ひとり親家庭が養育費を確実に受け取れる仕組みを

兵庫県明石市では、ひとり親家庭が確実に養育費を受け取れる

よう、市と民間の保証会社が連携して仲介する事業がある。倉敷市でも導入してはどうか。

関係機関と連携し、養育費確保を含め、支援に取り組む

養育費の確保や面会交流の実施が子どもの健全育成に必要と認識している。養育費・面会交流相談のスキルアップに取り組んでおり、厚生労働省所管の養育費相談支援センターと共催で、ひとり親支援担当職員を集めたスキルアップ研修も開催した。今後も関係機関と連携し、養育費確保への支援を含め、ひとり親家庭への支援に取り組む。



くらしき創生クラブ
伊東 裕紀



経済的に困っている学生のため奨学金の貸付要件の見直しを

倉敷市の貸付型奨学金が無利子にもかかわらず応募者が少ないのは、貸付金額が大学生でも4万円と少なく、他の奨学金との併給もできないためと考える。制度を生かすため、併給不可としている要件を撤廃、もしくは貸付金額を引き上げるべきでは。

市 他の奨学金制度の状況を 見ながら検討していく

他の貸付型奨学金との併給はできないが、給付型との併給は可能。併給不可の要件や貸付金額は、将来、返還金が負担とならないように考えたもの。応募者が定員に満たない近年の状況を踏まえ、他の奨学金制度の状況も見ながら検討していく。



新政クラブ
大守 秀行



遺留金取り扱いの条例の制定と 国への法的整備の要望を

神戸市は、身寄りのない人の遺留金を取り扱う条例を制定している。倉敷市も制定すべきではないか。また、遺留金の取り扱いの法的整備と、地方自治体への帰属などを、国へ要望すべきと考えるが、どうか。

市 中核市長会などを通じて 国に要望していく

今後、身寄りのない一人暮らしの人の増加が予想され、結果として法律に根拠のない遺留金の保管が発生することも懸念される。こうした課題に対応する

ため、遺留金の取り扱いに関する根拠法を、国の責任で早急に整備するよう、中核市長会などを通じて要望していく。

施設



無所属クラブ
時尾 博幸



児島地区に整備予定の学校給食 共同調理場の設置場所は

市内に3カ所程度設置する学校給食共同調理場の一つを、児島地区に整備するための経費が予算計上されているが、具体的な設置場所はどこか。また、残り2カ所程度の調理場も、児島地区と同じく民間活力導入可能性調査を行うのか。

市 旧海技大学校跡地を候補地 として検討している

児島地区に整備する給食調理場は、配送の利便性が高く、現在、国が売却を進めている旧海技大学校跡地を候補地として検討している。残り2カ所程度設置予定の共同調理場も、倉敷市PFI活用指針に沿って、民間活力の導入を検討していく。



日本共産党
倉敷市議会議員団
末田 正彦



児島地区への学校給食共同調理場 建設計画の撤回を求める

倉敷中央学校給食共同調理場では、学校給食衛生管理基準で定める2時間喫食が、3割弱しか守られていない状況が常態化している。共同調理場では、食数を1レーン千食程度に減らない限り、2時間喫食は守れない。2時間喫食問題の解決が見通せない中、新たな共同調理場の建設は、公金の支出として適正でなく、同じ過ちを犯すことになる計画は撤回すべきでは。

市 基準に適合した施設とし、 安全・安心な給食を提供したい

児島地区に設置する共同調理場は、学校給食衛生管理基準に適合した施設とし、安全・安心な給食を提供したい。



新政クラブ
大橋 健良



倉敷市民会館駐車場の整備 計画と効果は

美観地区周辺の交通量抑制の

ため、市民会館の駐車場を市営駐車場にし、また、内水対策として透水性コンクリート舗装にすると聞く。整備計画と効果は。

市 駐車台数は22台増、雨水 流出量を軽減することができる

計画では、駐車台数は現在より22台増の173台。透水性コンクリート舗装の採用により、時間雨量20ミリのどしゃ降りでも、約30分は敷地外への雨水流出を抑えることができ、さらに路面温度の上昇を抑える効果もあると考えている。ただ、強度では劣るため、大型バスや搬入用トラックの走行スペースは通常のアスファルトで舗装する。



市営駐車場として整備予定の
倉敷市民会館駐車場



未来クラブ
矢野 周子



倉敷北児童センターの新築、西岡荘の改築にあたっての要望は

倉敷北児童センターの新築、西岡荘の改築にあたり、利用者からの要望の内容は。また、その意見は反映されているのか。

市 施設の改善点や要望を新施設へ反映させる

北児童センターでは、調理ができる部屋の設置や、乳幼児と小学生の遊び場を分けてほしいとの要望に対して、食育活動室や乳幼児用スペースを設ける予定。西岡荘では、カラオケや卓球などが継続できるよう、近隣へ配慮してほしいとの要望に対して、音楽や運動などの活動を行う部屋に適切な遮音性を確保するなど、施設の改善点や要望を新施設へ反映させる。

都市整備



公明党倉敷市議団
数田 尊典



用水路転落防止対策の状況は

県が策定した用水路等転落事故対策ガイドラインに基づき、市内全域で調査を行い、用水路転落防止対策を計画的、効率的に進めると聞く。これまでの実施状況、また今後の取り組みは。

市 対策すべき場所を選定済み、危険度が高い箇所から実施する

地域の実情に詳しい住民に協力してもらいながら、水路の深さや幅などの構造的な観点と、小・中学校の通学路や高齢者施設の有無などを考慮して危険度判定を行い、転落防止対策を講ずべき約2千カ所を選定した。今年度は、危険度が高い箇所から約500カ所分、約26キロメートルについて、転落防止柵や視線誘導標などの設置を進める。



くらしき希望の会
日向 豊



都市計画道路の生坂二日市線と二日市曾根線の整備予定は

生坂二日市線と、その延長である二日市曾根線は、地域の人から早期の事業着工が期待されている。今後の整備予定は。

市 県と連携し、実現に向けた検討を進めたい

生坂二日市線は、小町トンネルの東側から国道2号までが未整備で、国による国道2号の渋滞緩和など対策案の検討に合わせ、6月補正予算に測量や予備設計などの委託料を計上している。帯江から茶屋町を経て岡山市曾根へ向かう二日市曾根線は、早期実現に向けた進捗を図るよう県に要望している。今後も県と連携し、両都市計画道路の実現に向けた検討を進めたい。



都市計画道路整備位置図より抜粋（一部加工しています）

保育



公明党倉敷市議団
井出 妙子



公立の保育所にも保育業務支援システムの導入を

6月議会で保育業務支援システムの経費助成の予算が計上されているが、現場の保育士にどのような負担軽減が見込まれるのか。また、公立の保育所でも導入すべきと考えるが、どうか。

市 負担軽減につながるシステムの導入を検討する

登降園の管理、指導案や日誌などの作成、保護者への連絡帳など、さまざまな機能の活用により、現場の保育士の負担軽減が見込まれている。今回の予算は、民間の保育所などへの助成だが、公立、民間ともに保育士の確保が難しい状況が続いており、今後、公立でも負担軽減につながるシステムの導入を検討する。



● 市長提出議案など（予算案5件、条例案8件、事件案4件、人事案2件、報告9件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載）

件 名	結果	未	創	無	公	新	共	希
令和2年度倉敷市一般会計補正予算（第2号） 新型コロナウイルス感染症対策として、生活自立相談支援センターの支援員を増員する経費や感染症の拡大防止および地域経済の復興を図る目的で設置する基金への積立金など、また、市長公約に掲げている施策を推進するための事業費として、復興防災公園（仮称）整備事業費、ため池防災減災事業費、水防センター整備事業費、児童・生徒に1人1台パソコンを整備する経費、小・中・特別支援学校のトイレを洋式化する経費、業務効率化のためA IやR P Aを導入する経費、児島地区の学校給食共同調理場整備に向けた経費、外国人相談窓口を設置する経費、高梁川流域アルチザン（職人）支援事業費など、約84億9,100万円の増額を計上。 （×のところは、新たな共同調理場建設は公金の支出として適正ではないという考えから、児島地区の学校給食共同調理場整備に向けた経費について反対。）	原案可決	○	○	○	○	○	×	○
常勤の特別職の職員、教育長等の給与の特例に関する条例の制定について 新型コロナウイルス感染症による市民生活などへの影響を考慮し、令和2年6月1日を基準日とする常勤の特別職などの期末手当について、市長は0.2月分、副市長は0.15月分、常勤の監査委員、教育長、水道事業管理者およびモーターボート競走事業管理者は0.1月分に相当する額を給料月額から減額し、市が行う新型コロナウイルス感染症対策の財源の一部とするためのもの。	原案可決	○※1	○※1	○※1	○	○	○	○
倉敷市副市長の選任の同意を求めることについて 令和2年6月11日をもって任期満了となる生水哲男氏の後任として、引き続き生水哲男氏を任命することについて同意を求めるもの。	同意	○	○	○※2	○	○	○	○
令和2年度倉敷市一般会計補正予算（第4号） 新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式への対応のため、国の補正予算に基づき実施するなど、早急に対応が必要な経費として、ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費、新型コロナウイルス感染症への不安を抱える妊婦にウイルス検査を実施する経費、保育所や障がい福祉サービス事業所などで使用するマスクや消毒液などを購入する経費の追加分、授業を再開した小・中・高・特別支援学校の感染症対策などに要する経費、出産育児応援特別定額給付金給付事業費など、約14億2,500万円の増額を計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○
令和2年度倉敷市一般会計補正予算（第5号） 新型コロナウイルス感染症対策で市独自の対応に要する経費として、早期の経済活性化を目指し、スマートフォン決済に対応した飲食・小売などの店舗を利用した人にポイントを付与し、消費を喚起するための「お店を応援☆キャッシュレスでお得」事業費、感染症の今後の拡大や安全な避難所運営に備えてマスクや消毒液、非接触型体温計、防護衣などを購入する経費、老人福祉施設やふれあいサロンなどで新しい生活様式に対応した運営を行うための経費、コロナ禍においても継続して保育業務などを行った民間の保育所や認定こども園、放課後児童クラブなどの従事者に特別支援給付金を給付する経費、感染時の重症化リスクが高い重度障がい者（児）やその介護者、寝たきりの高齢者を在宅で介護している人などに特別支援給付金を給付する経費、感染症の影響を受けている就労継続支援事業所や路線バスなどの公共交通事業者に対して助成する経費、離職や休業などにより生活が困窮し、住居の確保が困難になった人に対して家賃助成を行うための経費など、約10億9,100万円の増額を計上。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

※1 平井 弘明（未来クラブ）、原 勲（くらしき創生クラブ）、塩津 学（無所属クラブ）は 棄権
※2 塩津 学、原田 龍五（ともに無所属クラブ）は 棄権

● 請願（請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見）

件 名	結果	未	創	無	公	新	共	希
地方財政の充実、強化を求める意見書の提出について（内容は下記の議員提出議案に記載しています）	採択	○	○	○	○	○	○	○

● 議員提出議案

件 名	結果	未	創	無	公	新	共	希
地方財政の充実、強化を求める意見書の提出について 今、地方自治体には、医療、介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持確保など、より多く複雑化した行政需要への対応が求められている。しかし、現実には公的サービスを担う人材不足は深刻化しており、疲弊する職場実態にある中、大規模災害への防災・減災事業の実施など、緊急な対応を要する課題にも直面している。こうした地方の財源対応に、政府はいわゆる「骨太方針2018」で、2021年度の地方財政計画まで、2018年度の地方財政計画の水準を下回らないよう、実質的に同水準を確保するとしているが、人口減少、超高齢化に伴う社会保障費の増大に加え、新型コロナウイルス感染症で疲弊した地域経済の回復など、地方の財政需要が増加することは必然であることから、2021年度の政府予算と地方財政についての充実、強化を求める。（同趣旨の意見書を国に提出）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○

● 委員会提出議案

件 名	結果	未	創	無	公	新	共	希
単県医療費公費負担制度に係る補助率の見直しを求める意見書の提出について 岡山県の単県医療費公費負担制度における本市への補助率について、小児医療費については平成30年度に4分の1に引き上げられたが、政令市である岡山市を除く県内他市町村が全て2分の1であるのに対し、依然として、本市のみ補助率が引き下げられている状況は、遺憾である。 岡山県においては、単県医療費公費負担制度の目的、趣旨に鑑みて、同じ県民である倉敷市民がひとしく恩恵を受けられるよう、補助率を2分の1に戻すことを強く要望する。(同趣旨の意見書を県に提出)	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○

会 派 構 成

【未来クラブ】					【くらしき 創生クラブ】		【無所属 クラブ】		【公明党 倉敷市議団】		【新政クラブ】		【日本共産党 倉敷市議会 議員団】		【くらしき 希望の会】												
大橋 賢	藤井 昭佐	荒木 竜二	赤澤 幹温	井出 妙子	大橋 健良	末田 正彦	中島 光浩	小郷ひな子	矢野 周子	伊東 裕紀	秋田 安幸	生水 耕二	大守 秀行	田口 明子	日向 豊	片山 貴光	山畑 滝男	北畠 克彦	塩津 学	梶田 省三	新垣 敦子	森分 敏明	藪田 尊典	松成 康昭	※田辺 昭夫	今期定例会欠席	矢野 秀典
中西 公仁	若林 昭雄	難波 朋裕	時尾 博幸	新垣 敦子	塩津 孝明	田辺 牧美		平井 弘明	※斎藤武次郎	原 勲	原田 龍五	藤原 薫子	浜口 祐次	三宅 誠志													
		議長のため 採決に加わらず	三村 英世							森 守																	
			守屋 弘志																								

倉敷市議会議員の表彰

全国市議会議長会および中国市議会議長会から表彰を受けた議員に対して6月19日に表彰状の伝達を行いました。
受賞者を代表して、末田正彦議員と矢野周子議員が、議長より表彰状を受け取りました。

全国市議会議長会表彰

議員15年以上
末田 正彦 塩津 学
時尾 博幸 赤澤 幹温



中国市議会議長会表彰

議員16年以上 議員12年以上
矢野 周子 藤原 薫子
議員8年以上
伊東 裕紀



市議会からのお知らせ

* 新しい常任委員会設置のお知らせ

倉敷市議会では、令和2年4月、新たな常任委員会として全議員で構成する予算委員会を設置しました。
これまで、予算議案は6つの常任委員会に所管ごとに付託されていましたが、令和2年6月定例会からは、予算委員会に一括して付託されています。予算委員会では、まず、分野別の分科会で議案内容を詳細に審査し、その後、全体会で各分科会の審査報告に基づき議論を行い、委員会としての最終的な結論を出します。
予算に特化して審査する新たな委員会を、議会審議のさらなる充実・活性化につなげてまいります。

* 倉敷市議会 新議員の紹介

4月26日に行われた市議会議員補欠選挙で、三宅誠志氏、小郷ひな子氏、山畑滝男氏の3人が当選され、それぞれ次の委員会委員に選任されました。



【三宅 誠志】(会派:日本共産党倉敷市議会議員団)
文化産業委員会
決算特別委員会



【小郷ひな子】(会派:未来クラブ)
保健福祉委員会
地方創生等特別委員会



【山畑 滝男】(会派:未来クラブ)
環境水道委員会
復興・防災対策等特別委員会

倉敷市議会 第3回定例会日程(予定)

月	日(曜日)	会議日程
9	1(火)	本会議:開会、議案上程、提案理由説明
	7(月)~9(水)	本会議:質問
	10(木)	本会議:質問 委員会:予算
	11(金)	委員会(予算分科会):市民文教・文化産業
	14(月)	委員会(予算分科会):総務・建設消防
	15(火)	委員会(予算分科会):保健福祉・環境水道
	17(木)	委員会:決算特別(企業会計)
	23(水)	委員会:決算特別(一般会計)
	25(金)	委員会:決算特別(特別会計・財産区会計)
	28(月)	委員会:予算
	30(水)	本会議:委員長報告、議決、閉会

※正式には開会予定日の1週間前に開催される
議会運営委員会が決まります。